

東京都・板橋区 医工連携交流会 in 東京都健康長寿医療センター (平成30年度 第9回クラスター研究会)

開催報告

2019年1月18日(金)東京都健康長寿医療センター(以下センター)にて、東京都医工連携HUB機構と板橋区、臨床機関とのクラスター研究会を開催いたしました。センターから15名の医療者の方々、ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから78名の方にご参加いただきました。開会では、理事長、東京都商工部創業支援課長、講評及び閉会では、センター長、板橋区長よりご挨拶いただきました。お忙しいなかご来場いただき、ありがとうございました。

クラスター研究会

第1部では、医工連携に関する基調講演と、センターの各診療科より計12テーマの臨床ニーズが発表されました。医療機器に係るそれぞれの立場から熱い思いをお話いただきました。

基調講演「Team IN KYOTO 医工連携オープンイノベーションへの挑戦 ものづくり&ちえづくり」

京都府立医科大学 呼吸器外科学 病院教授 島田 順一様より、同大学と連携企業を中心とした医療機器開発に関する取り組みご講演いただきました。

医工連携実践講演

アルケア株式会社 医工学研究所 開発管理部 部長 兼 歩行延伸・高齢者領域 主席研究員 縄田 厚様より、医療機器メーカーとして現場のニーズをどう具現化するか、製品開発の過程や企業が行うべきことについてご講演いただきました。

臨床ニーズ発表

以下の各診療科より計12テーマについて発表いただきました。

リハビリテーション科、呼吸器内科、薬剤科、血管外科、臨床工学科、脳神経外科、リハビリテーション科&福祉と生活ケア研究チーム、放射線診断科、外科、糖尿病・代謝・内分泌内科

医療者等との交流会

交流会では、発表いただいた医療者と参加者による名刺交換、および情報交換が活発に行われました。また、板橋区内の企業による製品展示がおこなわれました。

■展示企業

株式会社アイカム 株式会社井澤 株式会社エル・アンド・エフ
有限会社とみ 日本メカニック株式会社

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

講演とニーズ発表の両方を聞くことができて良かった。

自社で取り組みそうな案件について検討したい。

今後も有用なイベントを企画してほしい。



会場内客席の様子



島田 順一様による発表の様子



臨床ニーズ発表の様子



会場内の企業展示の様子



交流会の様子

皆様からのご意見を参考に、クラスター研究会をより充実した内容にまいります。